

☆那須ガーデンアウトレッドに光害の視察

栃木県那須塩原市の杉山さんの依頼により2009年9月20日、栃木・那須高原の那須ガーデンアウトレッドに光害の視察に行きました。光害の少ない施設としての視察です。照明設備は非常に多いのですが、それぞれは漏れ光が少なく星空が良く見える状態が保たれていました。写真は、駐車場で撮影したはくちょう座です。天の川が写っていました。

**☆環境大臣に要望書を提出**

総選挙による政権交代を受けて、2009年9月24日、環境大臣・小沢さきひと氏に要望書を提出しました。大友が甲府の事務所を訪問して提出しました。相談役の高尾さんと面談して提出しました。要望書の題名は、「星空の環境改善と温室効果ガス削減に関する要望」です。内容は星空を守る会のホームページに掲載されています。

11月29日に甲府の山梨学院大学で環境大臣と内田さんの講演会が開催されました。その懇親会で再度要望が行われました。



講演会後の懇親会にて

☆甲府の住宅地へ光害対策防犯灯を設置

甲府の河住さんの要望により、2010年1月、甲府市下河原町の住宅地にこの試作機を3台設置しました。設置費用は会の予算やイベントの収益金と寄付金で賄われています。

照明器具本体は岩崎電気のH762です。この器具に市販のLED電球を取り付けました。



電柱に取り付けたところ



組み立てたところ



LED電球を取付けした

岩崎電気製 H762 防犯灯は、通常は専用のポールに取り付けて使用します。そのために電柱に取り付けるアームがありませんでした。そこで今回取付けアームの開発と製作を行いました。鉄パイプと C 型チャンネルとの溶接加工は鉄工所に依頼しました。それに塗装して完成品としました。



切断面のバリを取り除き滑らかにし、グレーのさび止め塗装を行いました。取付工事費込の照明器具の価格は約 3 万円ですが、LED の寿命が 10 年以上あるために今後の維持経費を考えると、通常の蛍光灯よりも 10 年間のランニングコストは少なくなることが期待されます。

光害少ない
街路灯設置
下河原町の市道に
「星空を守る会」の
大友哲さん(58)と河
住信さん(55)は、甲
府市下河原町の河住さ
ん宅前の市道に、光
害の少ない街路灯3基
を取り付けた。
照明部分は市販品だ
が、電柱に取り付ける
アームは自作した。照
明は金属製のかさが付
いているため上方に光
が漏れず、すべての光
が真下を照らす構造に
なっている。

従来設置されていた
蛍光灯は20ワットで5秒の
照度だったが、今回設
置した街路灯は電球に
LEDを使用しているた
め7〜9ワットで10〜18秒
の照度がある。蛍光灯
と比べると消費電力は
3分の1程度なのに對
し、明るさは約2倍に
なり効率がよいとい
う。
河住さんは「上方に
漏れる光がなくなり、
ベランダから星が見や
すくなった」と話す。
大友さんは「光害のな
い照明の普及に取り組
んでいきたい」と話し
ている。

山梨日日新聞 2010年3月3日

☆栃木の環境展に出展

栃木県那須塩原市の環境展(2010年2月20日開催)で、星空を守る会の杉山氏がこの防犯灯に関して以下のように発表しました。(杉山氏制作↓)

甲府市での 市民による取り組み



甲府市では市民レベルで
光害防止と省エネに取り
組んで、LEDランプを利用
した試作品を考案。
成果を上げています。

- ・岩崎電気の灯具「H762」にLEDランプを装着
- ・20W 蛍光灯の2倍の明るさ
- ・前方4mの明るさも1.7倍
- ・消費電力 7W (蛍光灯の1/3)

☆防犯灯設置場所募集

星空を守る会では、光害対策の防犯灯を推進するためにその設置場所(既存の器具との交換のみ)を募集しています。一か所最大 3 灯まで灯具を支給します。支給するのは H762 灯具と特性アームです。ランプと取付工事費は設置場所で自己負担してください。会員の希望者を優先しますが、希望者がいない場合は、各地の温暖化対策地域協議会などにも働きかけます。

原村星まつりや清里スターフェスティバルに出展して、その収益金と寄付金収入で灯具を購入して支給する予定です。

星空を守る会・連絡先

〒407-0301 山梨県北杜市高根町
清里3545-3902 大友 哲
電話・FAX 0551-48-3822
e-mail

satoruot@eps4.comlink.ne.jp